

平成 19 年 6 月 13 日
消費・安全局表示・規格課

食品表示 110 番の実績について

1. 食品表示 110 番への 5 月(5 月 1 日～5 月 31 日)の問い合わせは、1,232 件であった。

2. 問合せのあった件数の内訳は以下のとおり。

区分 品目別	19 年 5 月 分				(参考)			
			19 年度 累計		18 年度 累計		17 年度 累計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
生鮮食品	235	19%	436	18%	2,939	18%	2,844	18%
食肉	55	4%	90	4%	635	4%	677	4%
青果物	91	7%	193	8%	1,260	8%	1,042	6%
水産物	64	5%	115	5%	741	5%	905	6%
生鮮全般	25	2%	38	2%	303	2%	220	1%
加工食品	700	57%	1,371	58%	9,345	57%	7,982	49%
食肉加工品	46	4%	79	3%	585	4%	422	3%
米麦	203	16%	384	16%	3,014	18%	3,982	25%
精米	166	13%	321	14%	2,561	16%	3,495	22%
その他	94	8%	171	7%	1,151	7%	1,348	8%
合計	1,232		2,362		16,449		16,156	

(注) ラウンドの関係で率(%)の計は一致しない場合がある。

(参考)開設(平成14年2月15日)以降の問合せ件数:62,078件。

3. 寄せられた意見の例

商品の選択は消費者に任せるべきで、消費者が判断のための十分な情報を得やすくなるように、国は手助けをしなければならない。ぜひ、加工食品の原料の原産地表示を義務化してください。